



# 広報

# ごじょうめ

## 五城目町民憲章

わたくしたちは郷土を愛し五城目町民であることに誇りをもち、歴史と伝統をうけつぎ創造性ゆたかな町をつくる願いをこめてこの憲章を定めます。

「自然と親しみ  
美しい町をつくります」

「たがいに助けあい  
思いやりのある町をつくります」

「教育を進め  
文化の香り高い町をつくります」

「元気で働き  
活力に満ちた町をつくります」

「きまりを守り  
明るい町をつくります」

昭和六十年十月二十日制定

町の自然や文化、歴史を紹介する資料館である五城目城



(広報紙中にある写真を欲しい)  
おあげします

入学、就職、人事異動、そして財政年度と四月は更始一新の月です。昨年の十二月から冬期休館していた五城目城も、館岡栗山画伯の特別展開催と装いを新たに四月一日開館します。

この特別展では、画伯の作品のほか衣類など生前愛用した品々も紹介されます。また、作品は色紙などの小品を含めると五十点以上になります。画伯の初期の作品から晩年の大作まで、一堂に展示されます。この特別展の開催期間は七月いっぱい。

開館時間は、午前九時から午後五時まで。ただし、十一月は午後四時までとなっています。入館料は、一般百円、中小学生五十円、児童は無料です。

## 五城目城開館

## ふるさと歳時記

No. 561

昭和62年 4月1日

(毎月1日・15日発行)

発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188(52)2100代

印刷／五城目印刷 ☎ 0188(52)3531代

## 3月定例 町議会

# 町活性化へ積極予算

一般会計 前年度比一八・七パーセント増

三月定例町議会は、三月十一日から十八日までの八日間の日程で開かれ、昭和六十二年度の各会計当初予算案をはじめ、部制設置条例の一部改正案、幼稚園保育料徴収条例の一部改正案など十九議案を審議し、全議案を原案どおり可決、同意しました。

部制設置条例の一部改正は、五城目町行政

改革大綱に基づいて、役場組織機構の簡素化

理化を図ったもの。雀館運動公園事務局の業

務を教育委員会に移管し、町長部局から同事

務局を廃止しました。この結果、町長部局は、

五部一局から町長公室、総務部、民生部、産

業部、建設部の五部となります。

昭和六十二年度一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ三十七億八千五百六十万円で、前年度当初予算に比べて五億九千七百六十万円の増、率にして一八・七パーセントの伸びとなっています。これは、し尿処理施設の建設をはじめ、道路整備、都市計画、公営住宅など緊急を要する公共事業を計画したための伸びです。

### 六十二年度当初予算

昭和六十二年度の一般会計はじめ各特別会計の当初予算は次のとおりです。( )内は前年度当初予算との比較。

#### ▽一般会計

三七億八五六〇万円(五億九七六〇万円減)

#### ▽国民健康保険特別会計

七億二三八四万六千円(一億三三九二万円増)

#### ▽老人保健(医療)事業特別会計

八億二三五七万八千円(一億三三九二万円増)

#### ▽簡易水道事業特別会計

七五六万三千円(四〇万五千円減)

#### ▽水道事業会計

事業収益:一億三一九九万六千円 事業費用:九〇八九万円

#### 雀館運動公園事務局を教育委員会に移管

雀館運動公園事務局の業務全てが、昭和六十二年度から

教育委員会の社会教育部門に移管することになりました。

この結果、雀館運動公園事務局は廃止となり、町長部局は、五部一局から五部となります。

これまで雀館運動公園事務局は、教育委員会の社会教育課の職員が兼務して施設の管理運営に当たっていました。

また、施設の利用状況は、町民の体力づくり、レクリエーション、学習など社会教育的な面が強く、五城目町行政改革大綱に基づいて教育委員会にその業務を移管したものです。

五城目幼稚園の保育料が、四月から月額三千五百円になります。幼稚園の保育料は、昭和五十九年四月に月額二千四百円から三千円に引き上げて以来、三年間すえ置かれていました。

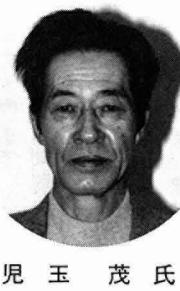
年十二月に「地方公共団体の執行機関が国の機関として行う事務の整理および合理化に関する法律」が制定され、各市町村が条例に定めることになったもの。

### 幼稚園の保育料を月額三千五百円に

- 富津内地区公民館(五城目町公民館富津内分館)
- 内川地区公民館(五城目町公民館内川分館)
- 大川地区公民館(五城目町公民館大川分館)
- 森山地区公民館(五城目町公民館森山分館)
- 馬川地区公民館(五城目町公民館馬川分館)

教育委員に児玉茂氏(五十八歳・中村)を任命することになりました。

本町の教育委員の定数は五名ですが、千田茂氏が任期途中で逝去され一名欠員となっていましたことから、その補充の委員として児玉氏を任命するもの。任期は、千田氏の残任期間である昭和六十三年九月まで。



教育委員に  
児玉茂氏を任命

保育所の入所措置基準を条例に定める

新築公営住宅の使用料を定める

矢場崎住宅団地西側に建設された公営住宅五戸(第一種住宅一戸、第二種住宅四戸)の使用料が、次のように定められました。入居予定は五月一日から。

できる基準が、町の条例に定められました。この入所措

置基準は、これまで児童福祉法で規定していましたが、昨

年第一種住宅 月額三万円

第二種住宅 月額二万五千円

第三種住宅 月額一万五千円

第四種住宅 月額八千円

第五種住宅 月額六千円

第六種住宅 月額四千円

第七種住宅 月額二千円

第八種住宅 月額一千円

第九種住宅 月額五百円

第十種住宅 月額三百円

第十一種住宅 月額一百円

第十二種住宅 月額五十円

第十三種住宅 月額三十円

第十四種住宅 月額二十円

第十五種住宅 月額十円

第十六種住宅 月額五円

第十七種住宅 月額二円

第十八種住宅 月額一円

第十九種住宅 月額五毛

第二十種住宅 月額二毛

第二十一種住宅 月額一毛

第二十二種住宅 月額五厘

第二十三種住宅 月額二厘

第二十四種住宅 月額一厘

第二十五種住宅 月額五ミリ

第二十六種住宅 月額二ミリ

第二十七種住宅 月額一ミリ

第二十八種住宅 月額五ミリ

第二十九種住宅 月額二ミリ

第三十種住宅 月額一ミリ

第三十一種住宅 月額五ミリ

第三十二種住宅 月額二ミリ

第三十三種住宅 月額一ミリ

第三十四種住宅 月額五ミリ

第三十五種住宅 月額二ミリ

第三十六種住宅 月額一ミリ

第三十七種住宅 月額五ミリ

第三十八種住宅 月額二ミリ

第三十九種住宅 月額一ミリ

第四十種住宅 月額五ミリ

第四十一種住宅 月額二ミリ

第四十二種住宅 月額一ミリ

第四十三種住宅 月額五ミリ

第四十四種住宅 月額二ミリ

第四十五種住宅 月額一ミリ

第四十六種住宅 月額五ミリ

第四十七種住宅 月額二ミリ

第四十八種住宅 月額一ミリ

第四十九種住宅 月額五ミリ

第五十種住宅 月額二ミリ

第五十一種住宅 月額一ミリ

第五十二種住宅 月額五ミリ

第五十三種住宅 月額二ミリ

第五十四種住宅 月額一ミリ

第五十五種住宅 月額五ミリ

第五十六種住宅 月額二ミリ

第五十七種住宅 月額一ミリ

第五十八種住宅 月額五ミリ

第五十九種住宅 月額二ミリ

第六十種住宅 月額一ミリ

第六十一種住宅 月額五ミリ

第六十二種住宅 月額二ミリ

第六十三種住宅 月額一ミリ

第六十四種住宅 月額五ミリ

第六十五種住宅 月額二ミリ

第六十六種住宅 月額一ミリ

第六十七種住宅 月額五ミリ

第六十八種住宅 月額二ミリ

第六十九種住宅 月額一ミリ

第七十種住宅 月額五ミリ

第七十一種住宅 月額二ミリ

第七十二種住宅 月額一ミリ

第七十三種住宅 月額五ミリ

第七十四種住宅 月額二ミリ

第七十五種住宅 月額一ミリ

第七十六種住宅 月額五ミリ

第七十七種住宅 月額二ミリ

第七十八種住宅 月額一ミリ

第七十九種住宅 月額五ミリ

第八十種住宅 月額二ミリ

第八十一種住宅 月額一ミリ

第八十二種住宅 月額五ミリ

第八十三種住宅 月額二ミリ

第八十四種住宅 月額一ミリ

第八十五種住宅 月額五ミリ

第八十六種住宅 月額二ミリ

第八十七種住宅 月額一ミリ

第八十八種住宅 月額五ミリ

第八十九種住宅 月額二ミリ

第九十種住宅 月額一ミリ

第九十一種住宅 月額五ミリ

第九十二種住宅 月額二ミリ

第九十三種住宅 月額一ミリ

第九十四種住宅 月額五ミリ

第九十五種住宅 月額二ミリ

第九十六種住宅 月額一ミリ

第九十七種住宅 月額五ミリ

第九十八種住宅 月額二ミリ

第九十九種住宅 月額一ミリ

第一百種住宅 月額五ミリ

第一百一十一種住宅 月額二ミリ

第一百一十二種住宅 月額一ミリ

第一百一十三種住宅 月額五ミリ

第一百一十四種住宅 月額二ミリ

第一百一十五種住宅 月額一ミリ

第一百一十六種住宅 月額五ミリ

第一百一十七種住宅 月額二ミリ

第一百一十八種住宅 月額一ミリ

第一百一十九種住宅 月額五ミリ

第一百二十種住宅 月額二ミリ

第一百二十一種住宅 月額一ミリ

第一百二十二種住宅 月額五ミリ

第一百二十三種住宅 月額二ミリ

第一百二十四種住宅 月額一ミリ

第一百二十五種住宅 月額五ミリ

第一百二十六種住宅 月額二ミリ

第一百二十七種住宅 月額一ミリ

第一百二十八種住宅 月額五ミリ

第一百二十九種住宅 月額二ミリ

第一百三十種住宅 月額一ミリ

第一百三十種住宅 月額五ミリ

第一百三十一種住宅 月額二ミリ

第一百三十二種住宅 月額一ミリ

第一百三十三種住宅 月額五ミリ

第一百三十四種住宅 月額二ミリ

第一百三十五種住宅 月額一ミリ

第一百三十六種住宅 月額五ミリ

第一百三十七種住宅 月額二ミリ

第一百三十八種住宅 月額一ミリ

第一百三十九種住宅 月額五ミリ

第一百四十種住宅 月額二ミリ

第一百四十一種住宅 月額一ミリ

第一百四十二種住宅 月額五ミリ

第一百四十三種住宅 月額二ミリ

第一百四十四種住宅 月額一ミリ

第一百四十五種住宅 月額五ミリ

第一百四十六種住宅 月額二ミリ

第一百四十七種住宅 月額一ミリ

第一百四十八種住宅 月額五ミリ

第一百四十九種住宅 月額二ミリ

第一百五十種住宅 月額一ミリ

第一百五十種住宅 月額五ミリ

第一百五十一種住宅 月額二ミリ

第一百五十二種住宅 月額一ミリ

第一百五十三種住宅 月額五ミリ

第一百五十四種住宅 月額二ミリ

第一百五十五種住宅 月額一ミリ

第一百五十六種住宅 月額五ミリ

第一百五十七種住宅 月額二ミリ

第一百五十八種住宅 月額一ミリ

第一百五十九種住宅 月額五ミリ

第一百六十種住宅 月額二ミリ

第一百六十種住宅 月額一ミリ

第一百六十一種住宅 月額五ミリ

第一百六十二種住宅 月額二ミリ

第一百六十三種住宅 月額一ミリ

第一百六十四種住宅 月額五ミリ

第一百六十五種住宅 月額二ミリ

第一百六十六種住宅 月額一ミリ

第一百六十七種住宅 月額五ミリ

第一百六十八種住宅 月額二ミリ

第一百六十九種住宅 月額一ミリ

第一百七十種住宅 月額五ミリ

第一百七十種住宅 月額二ミリ

第一百七十種住宅 月額一ミリ

第一百七十種住宅 月額五ミリ

第一百七十種住宅 月額二ミリ

第一百七十種住宅



62年度当初予算案などが審議された3月定例町議会

## 昭和62年度一般会計予算 37億8560万円の構成

## 【歳 入】

▷ 町 税	772,613 千円
▷ 地 方 譲 与 税	46,000 千円
▷ 自動車取得税交付金	24,000 千円
▷ 地 方 交 付 税	1,437,683 千円
▷ 交通安全対策特別交付金	660 千円
▷ 分担金及び負担金	36,396 千円
▷ 使用料及び手数料	101,770 千円
▷ 国 庫 支 出 金	329,114 千円
▷ 県 支 出 金	353,068 千円
▷ 財 産 収 入	96,942 千円
▷ 寄 繰 附 入	1 千円
▷ 繰 越 収 入	1 千円
▷ 諸 町 附 入	38,000 千円
▷ 【歳 出】 会 務 費	70,110 千円
▷ 総 民 生 費	165,227 千円
▷ 衛 生 費	246,988 千円
▷ 労 働 費	423,577 千円
▷ 農 林 水 産 業	31,840 千円
▷ 商 工 木 防 育 費	378,724 千円
▷ 土 消 教 費	54,375 千円
▷ 災 害 費	540,896 千円
▷ 公 評 費	26,025 千円
▷ 諸 職 費	187,755 千円
▷ 予 備 費	51,962 千円
▷ 予 備 費	657,592 千円
▷ 予 備 費	39,279 千円
▷ 予 備 費	907,650 千円
▷ 予 備 費	3,600 千円

矢場崎住宅団地の用地を取得  
矢場崎住宅団地の宅地分譲  
予定地と町営住宅用地として

見直しを行つたものです。この結果、これまでの四辺地から五辺地となり、辺地総合整備計画の各事業の見直しを行つたものです。

が、新たに辺地に該当する变成了ため、辺地総合整備計画の一部が変更になります。これは、昨年三月に馬場目郵便局が廃止されたことによるもので、寺庭、中村集落を一つにまとめ中村辺地とし、門前集落については、集落規模が小さいことから既存の馬場目辺地に組み入れられました。この結果、これまでの四辺地から五辺地となり、辺地総合整備計画の各事業の見直しを行つたものです。

門前、寺庭、中村が新たに辺地に該当

秋田県町村土地開発公社から次の土地を取得することになりました。

▽老人保健（医療）事業特別会計  
補正額：八四二三万円増額

・所在地 五城目町川崎字宮花十番四十外一筆

・面積 一〇、〇〇三・五六平  
方メートル

・取得予定価格 二億七千百十五万三千三百五十一円

・面積 一〇、〇〇三・五六平  
方メートル

・補正額：五九万四千円減額

・総額：一〇七六万七千円  
千円

・簡易水道事業特別会計  
補正額：五九万四千円減額

・総額：一〇七六万七千円  
千円

・事業収益補正予定額：六  
二万六千円増額 計：一億  
三千円

・昭和六十一年度の一般会計  
はじめ各特別会計の補正予算  
は次のとおりです。

▽一般会計

・補正額：一四六万二千円増  
三千円

・総額：三四億一二七四万  
三千円

・補正額：六三六万一千円増  
三千円

・三二〇六万一千円  
〔事業費用〕補正予定額：一  
一一四万二千円減額 計：一  
八六〇一万七千円

・陳情＝昭和六十二年度畜  
産政策および畜産物政策  
は次のとおりです。

▽国民健康保険特別会計  
補正額：六三六万一千円増  
三千円

・陳情＝陳情書（売上税の導  
入阻止を求める陳情）

・請願＝国民の食料を守り農  
業再建に関する意見書につ  
いて

・陳情＝能代工業高等学校イ  
ンテリア科存続に関する陳  
情書

・陳情＝建築工事に県内業者  
の優先採用と受注機会の拡  
大について

・陳情＝昭和六十二年度畜  
産政策および畜産物政策  
価格に関する陳情書

・陳情＝陳情書（売上税の導  
入阻止を求める陳情）

・請願＝国民の食料を守り農  
業再建に関する意見書につ  
いて

・請願＝能代工業高等学校イ  
ンテリア科存続に関する陳  
情書

・陳情＝建築工事に県内業者  
の優先採用と受注機会の拡  
大について

・陳情＝昭和六十二年度畜  
産政策および畜産物政策  
価格に関する陳情書

・陳情＝陳情書（売上税の導  
入阻止を求める陳情）

・請願＝国民の食料を守り農  
業再建に関する意見書につ  
いて

・請願＝能代工業高等学校イ  
ンテリア科存続に関する陳  
情書

・陳情＝建築工事に県内業者  
の優先採用と受注機会の拡  
大について

・陳情＝昭和六十二年度畜  
産政策および畜産物政策  
価格に関する陳情書

・陳情＝陳情書（売上税の導  
入阻止を求める陳情）

・請願＝国民の食料を守り農  
業再建に関する意見書につ  
いて

・請願＝能代工業高等学校イ  
ンテリア科存続に関する陳  
情書

長期総合発展計画の見直しについて申し上げます。昭和五十九年三月に、議会、発展計画策定審議会をはじめ、各団体の意向を踏まえて、町民の要望の高いもの、町づくりの根幹になるもの、緊急を要する事業などを勘案しながら、二十一世紀を目指した総合発展計画を策定いたしました。その基本構想は、地方自治法の定めるところにより議会の議決を得、さらに計画的にその施策を執行する指針として第一次五ヵ年実施計画を併せて策定し、これを公表したこ

## 早期に発展計画の見直し案策定

とはご承知のとおりであります。

しかし、急速に到来した低経済成長、臨時行政調査会の答申に基づく行政改革、四全総への取り組み、長寿社会対策など、国、県、地方を通じ、その施策動向は大きな転換を余儀なくされ、本町の財政規模や財政事情とのかねあいなどから、計画どおりの執行ができなかつた面もありました。

現在、見直しの作業中であります。要因が多いために、その結論を得るに至っていないことを申し訳なく思っております。

六十二年度予算につきましては、議会の意向等参照しながら編成したつもりでございま

## 3月定例町議会 町長の施政説明から



施政説明を行う町長

## 機構改善・町単補助の減額実施

昭和六十一年十一月に策定し、議会に報告するとともに町民に公表しました五城目町行政改革大綱の実施予定について申し上げます。

行政組織機構の簡素合理化については、役場の組織機構を改善し、一局五課を統廃合する案をもって、今定例会に条例改正案をご提案申し上げますのでよろしくご審議をお願いいたします。

臨時の雇用職員数の適正化については、再雇用してから三年を経過した者を削減の対象とし、嘱託職員を漸次削減することと、パート制への移行の方向で検討中であり、近く結論ができる予定でございま

なお、見直し案につきましては、本年度中のなるべく早い機会に策定を了するつもりでありますので、ご了承願いたく思います。

比較し、三百四十八万三千円の減額に努めました。

また、各種委員の研修についても、隔年で実施することといたし、その研修旅費の減額に努めました。

なお、見直し案につきましては、本年度中のなるべく早い機会に策定を了するつもりでありますので、ご了承願いたく思います。

# 一局五課を統廃合し行革を推進

に計上されていなかった湖東

総合病院のCTに対する助成

金、あるいは隔年で実施する

全町体育祭への助成金等を除

いて、昭和六十一年度実績に

比較し、三百四十八万三千円

の減額に努めました。

また、各種委員の研修につ

きましては、隔年で実施する

ことといたし、その研修旅費

の減額に努めました。

また、各種委員

# 町指定文化財77点に

## 庚申幟と四耳壺を指定

町教育委員会では、このほど有形文化財二点を町の文化財に指定しました。今回指定された有形文化財は、有形民俗文化財、工芸品各一点。町指定文化財は、これで七十七点になりました。

### 庚申幟

こうしんのぼり



▶紺色の麻布に白く染め抜かれた幟

域には、「庚申講」があり、路傍などに多くの庚申塔が建立されているのが見られる。

この庚申幟は、庚申の日に講中の当番の家の門口に立てられており、現在も幟を保存している。生地は麻布で、紺地に雄渾な筆致で庚申と白く染め抜き、上部には日輪月輪を対にして色染めにし、下部には申待の別名があるように三猿とニワトリの番が色染めされて

いる。これは、庚申講のとき掛けた青面金剛の画像と同じ柄になっている。江戸時代中期ころのものと思われるが、デザインも染めもよい。

縦一二七センチ、横三三センチ。

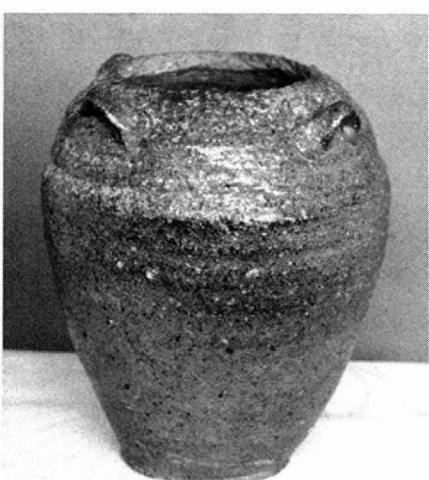
### 四耳壺

しつぼ

広ヶ野から出土した壺で、肩に四力所ひもを通す耳が貼り付けになっている。口縁部全体がこわれていて、その部分の形はわからないが、比較的広い口をもつ、やや外

最も古い陶器の一つで、そのつくりも優れていて、貴重な文化財である。口縁部の破壊の様子と出土状況から、納骨器として用いられたものであろう。

高さ二三・〇センチ、開口部径一一・三センチ、底面径九・七センチ。



### 首都東京の顔

都市の機能という面から、東京の特徴を観察してみると、それは、首都機能と呼ばれる、政治的・経済的な管理機能、国政の中核機関や大企業の本社機構への集中をあげることができます。そして、それらの機関のほとんどが千代田区

に開いて少し立った口縁であったと思われる。かなりの厚手のつくりで、どっしうとした重量感があり、焼成過程での少々の歪みがみられる。やや背の高い壺であるが、器形はすっきりし、高台には糸切りのあとがはつきりと残る。全体に青灰色の自然釉がかかり、粗い胎土が釉から白くのぞいて、器面のアクリメントくなっている。

須恵器風ではあるが、鎌倉時代に地方で焼かれた珠州系の陶器である。五城目町では最も古い陶器の一つで、そのつくりも優れていて、貴重な文化財である。口縁部の破壊のままでは、いろいろ不都合の影響で、従来の三十五区のままでは、いろいろ不都合な問題があり区の統合整理が検討されました。そして、昭和二十二年（一九四七年）三月十五日、三十五区を統廃合して、新しく「特別区」二十二区（八月に練馬区が発足して二十三区）が誕生しました。ここに明治十一年以来六十九年間の歴史を持った麹町・神田両区は統合され、新しく「千代田区」として誕生したのです。

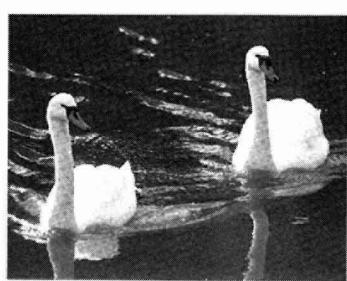
### 千代田区の誕生

### 千代田区との都市交流に向けて

(4)



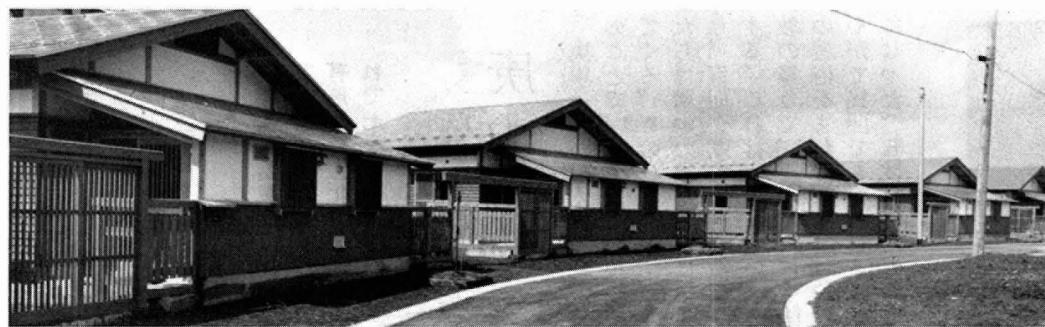
千代田区の木…まつ



千代田区の鳥…はくちょう



千代田区の花…さくら

矢場崎団地西側に  
完成した公営住宅

矢場崎団地の西側に、秋田杉の香り高いモデル木造公営住宅五戸が完成し、町では、その入居者を募集しています。

- ①募集戸数  
一戸
- ②募集期間  
四月一日～二十日
- ③入居期日  
五月一日
- ④家賃月額
  - ・第一種住宅 三万円
  - ・第二種住宅 二万五千円
- ⑤申し込み・問い合わせ先  
役場建設課 52-2100
- ⑥入居資格

公営住宅は、国の補助を受けて建設したもので、入居、管理については公営住宅法、五城目町営住宅管理条例の規定を受けます。入居資格としては、次の条件を満たしていなければなりません。

### 年収による入居基準額（給与所得者1人の場合）

	同居（扶養）親族					
	1人	2人	3人	4人	5人	6人
第1種	3,464,000円 未満	3,876,000円 未満	4,288,000円 未満	4,700,000円 未満	5,112,000円 未満	5,524,000円 未満
第2種	2,424,000円 未満	2,896,000円 未満	3,360,000円 未満	3,772,000円 未満	4,184,000円 未満	4,596,000円 未満

矢場崎団地の西側に、秋田杉の香り高いモデル木造公営住宅五戸が完成し、町では、その入居者を募集しています。

- ①配偶者、扶養親族がいること
- ②収入が入居基準額以下であること
- ③現に住宅に困っていること

## 新築公営住宅の入居者募集

### 矢場崎団地西側に五戸完成

### 体力にあわせマイペース



### 100日目指して頑張れ!!

### いきいき町民百日運動

### スタート

町内の皆さんに、いつでもどこでも、気軽に、しかも楽しみながら体力づくりをしていただこうという「いきいき町民百日運動」が、四月一日から始まります。対象は、学生を除く十八歳以上の人。主催は、町教育委員会と五城目町体育指導委員会。

この百日運動は、自分の体力にあったスポーツを自分のペースで毎日続けていただくことがねらいですので、スポーツの苦手な方でも気軽に参加できます。また、スポーツした日を一日一点として得点表（カード）に記入し、合計点数百点を目指して頑張っていただきます。百点に達した方には、町から体力づくりに努めたことを証明する達成証が贈られます。

得点の対象となるスポーツは九分類に分けられており、この中には、野球や剣道、水泳など競技的なものはもちろんですが、キャンプ、ハイキング、海水浴などレクリエーション的なものも含まれています。また、地域や職場のスポーツ行事…町内対抗総合体育大会、運動会など

得点表には、点数のほかに記入することになっています。得点表への記入は、自分の健明した体力づくりプログラム基準例と得点表は、社会体育協力員を通じて三月中に家庭に配布されています。また、百点に達した得点表は、社会体育協力員、体育指導委員に提出するか、あるいは直接、公民館（社会教育課）に届けることになっています。

- 得点の対象となるスポーツの分類は次のとおりです。
  - ①町、地域、職場のスポーツ
  - ②家庭や職場で気軽にできる体操…ラジオ体操、なわとび
  - ③軽スポーツ…ゲートボール、家庭バレー、ボーリング、ヤツチボールなど
  - ④ランニング
  - ⑤歩き…ハイキングなど
  - ⑥サイクリング
  - ⑦自然の中でのスポーツ…登山、スキー、海水浴、キヤンブ、ゴルフ、オリエンテリング、雪合戦など
  - ⑧ダンス
  - ⑨競技スポーツ

得点になります。ただし、時間や距離、回数などの条件を満たさなければボーツ行事に参加した場合も点数にならない場合もあります。また、地域や職場のスポーツ行事に参加した場合は、得点になります。また、夜ふかし、タバコの吸いすぎ、食べすぎ、二日酔いは一点の減点となります。

## カメラレポート



### 209人が中学を卒業

#### 小中学校で卒業式

町内の小中学校の卒業式は、3月14日の五城目第一中学校を皮切りに、16日、18日、19日にそれぞれ行われました。

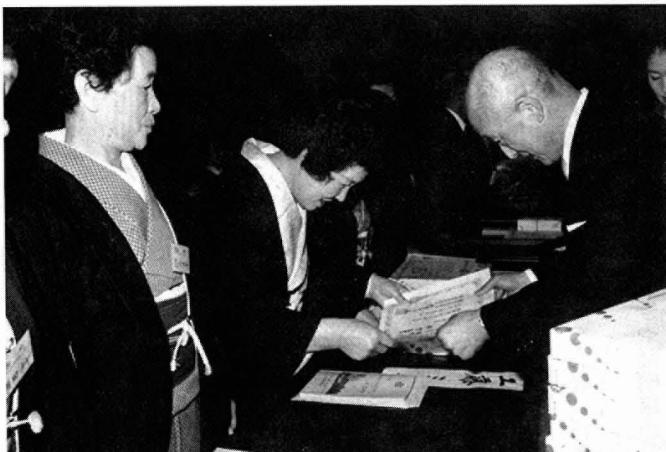
今年度限りで閉校となる富津内中学校の卒業式は、3月16日に同校の体育館で行われ、最後の卒業生となった8人が、後輩たちに見送られ、思い出多い校舎を後にしました。

今年度の卒業生は、小学校、中学校とも209人となっていきます。その内訳は次のとおりです。

▷ 五城目小 122人 ▷ 馬場目小 21人 ▷ 杉沢小 6人 ▷ 富津内小 6人 ▷ 内川小 20人 ▷ 大川小 34人 ▷ 五城目第一中 191人 ▷ 杉沢中 10人 ▷ 富津内中 8人



後輩たちに見送られる富津内中学校最後の卒業生



大学院の卒業生には町長から卒業証書が手渡されました

### 1人ひとりに卒業証書

#### 率浦大学・大学院卒業式

町の生涯教育の一つである率浦大学と同大学院の昭和61年度合同卒業式が、3月6日、市民センターで行われ、大学院生には総長である町長が、大学生には学長の教育長が、卒業生一人ひとりに卒業証書を手渡しました。

率浦大学と同大学院は、「新たな生きがいの発見」をテーマにして、1年間学習を続けてきました。卒業生は、大学54人、大学院52人。

町長は「地域のリーダーとして、学習の成果を地域に示してほしい」と告辞。これに対し卒業生を代表して本間敬三さんが、「学んだことを社会をよくするために生かす決意である」と答辞しました。

### 40年の歴史に別れ

#### 富津内中学校閉校式

富津内中学校の閉校式が、3月19日、同校体育館で、生徒、教職員をはじめ、歴代校長、卒業生、父兄、富津内小学校の児童など関係者百人余りが参加して行われました。

本間校長は「時の流れは厳しく、生徒数の減少に伴うさまざまな教育環境の変化、また、将来の望ましい教育の在り方を求めている長期発展計画の方向から、五城目第一中学校と統合することになった」と式辞を述べました。

来賓として出席した加賀谷町長は「地域の子供たちがより立派になるための統合であり、悲しまないでほしい」とあいさつ。同校PTA会長の伊藤隆さんも「新たな成長への脱皮であり、出発である」と述べました。また、3年生の伊藤晋君が「五城目第一中学校に行っても、これまで以上に頑張ってください」と後輩たちを激励。

最後に全員で校歌を斉唱し、40年に及ぶ同校の歴史に別れを告げました。



数々の思い出を胸に校歌を斉唱

# 4月12日は投票日

## 投票用紙は白色 知事

秋田県知事選挙と秋田県議会議員一般選挙が、四月十二日、同時に行われます。

投票用紙は、知事選挙と県議会議員選挙の二種類あります。投票場の係員が二回に分けて手渡しますので、間違わないよう注意して候補者名を記入してください。投票用紙の色は、知事選挙が白色、県議会議員選挙が薄黄色です。

この選挙は、町の選挙に次ぐ身近な選挙です。また、今後の地方自治のあり方を方向づける極めて重大な意義を持つ選挙です。有権者の皆さん、棄権することなく貴重な一票を投げてください。

### 投票日(時間)

四月十二日午前七時から午後六時まで。ただし、次の投票区は閉じる時間を繰り上げますので、投票時間は次のようになっています。

- ▽五城目第三投票区 五城目幼稚園遊戯室
- ▽五城目第四投票区 馬川地区公民館会議室
- ▽五城目第六投票区 南秋田郡製材協会会議室
- ▽五城目第五投票区 上樋口公民館
- ▽馬場目第一投票区 町村会館

馬場目第三投票区(恋地公民館)午前七時～午後五時

- ▽馬場目第三投票区 中村林業集会研修所(中村公民館)
- ▽馬場目第四投票区 杉沢公民館

馬場目第五投票区(合地林業集会研修所)午前七時～午後四時

- ▽馬場目第五投票区 富津内第一投票区
- ▽馬場目第五投票区 合地林業集会研修所

富津内第四投票区(北々口公民館)午前七時～午後五時

- ▽馬場目第三投票区 恋地公民館
- ▽馬場目第四投票区 杉沢公民館

内川第三投票区(小倉公会堂)午前七時～午後五時

- ▽馬場目第一投票区 五城目第一投票区
- ▽馬場目第一投票区 五城目第二投票区

五城目第一投票区 築地町児童館

- ▽馬場目第一投票区 五城目第一投票区
- ▽馬場目第一投票区 五城目第二投票区

五城目町役場町民談話室

- 投票所
- ▽富津内第一投票区 秋田末広織維株式会社議室

さい。

検査日程

▽四月十三日(月)

・富津内地区農協富津内支所倉庫 午前十一時半～午後一時半

・内川地区農協内川支所倉庫 午前九時半～午前十時半

・馬場目地区農協馬場目支所倉庫 午後二時半～午後三時半

・大川地区農協大川支所倉庫 午前九時半～午前十時半

・五城目、馬川、森山地区支所倉庫 午前九時半～午前十時半

・五城目支所倉庫(バスター) ミナル前 午前十一時(午後三時)

・四月十四日(火)

・馬場目支所倉庫 午前九時半～午後一時半

・五城目、馬川、森山地区支所倉庫 午前九時半～午後一時半

・五城目支所倉庫(バスター) ミナル前 午前十一時(午後三時)

### ご案内

#### 計量器の定期検査

取り引き(商売)や証明に使用している計量器(ハカリ)の定期検査が、五城目農協の各支所倉庫を会場に行われます。

取り引きや証明用の計量器は、三年に一回県が行う定期検査を受けなければ使用できません。この検査を受けていない計量器で取り引きや証明の業務を行うと、五万円以下の罰金に処せられます。

定期検査の日程は次のとおりです。取り引きや証明に使われる計量器をお持ちの方は必ず受けてください。なお、検査会場に計量器を持参できない方のために、計量協会などが県の代行検査を行っています。この場合、検査料金が割高になります。詳細は役場商工観光課(52-2100)にお問い合わせください。

また、手数料は秋田県収入証紙で支払うことになります。この手数料は秋田県雇用保険課(60-1754)または秋田労働基準局(62-6681)へ。



世界保健デー(4月7日)

### 労働保険料の申告

労働保険料の申告と納付期限は、五月十五日です。正しい申告と納付をお早めにお願いします。

申告と納付についての相談は、秋田県雇用保険課(60-1754)または秋田労働基準局(62-6681)へ。

音楽とおともだち たのしいよ!  
(開講5月)

### 生徒募集中

(入会随時)  
ピアノ科  
エレクトーン科  
個人レッスン  
小人～大人

- ※今までにも音大合格、日本ピアノコンクール入賞等の実績があります。
- ※御希望によりヤマハ音楽能力検定試験受験可能
- ※バイオリン、声楽、ソルフェージュの指導もいたしております。

ヤマハ音楽教室 幼児科  
 • 4～5才児      • 10名程度のグループレッスン  
 • 週1回1時間44回      • 指導期間2年  
 ※幼児科修了後、ピアノ科、エレクトーン科に進まれることをお勧めいたします。

お申しこみ・お問い合わせは ヤマハ特約店 今村書店

五城目町字上町67 TEL 52-2303



## 一票がつくる秋田の新時代

この選挙に使用する選挙人名簿は、昭和六十二年三月二十二日および四月二日現在において調製した選挙時登録による選挙人名簿で行われることになります。

住所要件 四月二日現在まで三ヵ月間継続して住所を有した者（昭和六十二年一月二日以前に住民基本台帳

### 有権者の資格

大川第一投票区  
森山投票区  
大川第三投票区  
谷地中公民館  
森山公民館

開票 知事選挙の不在者投票は三月二十三日から受け付けています。また、県議会議員選挙の不在者投票は四月三日から受け付けます。不在者投票所は五城目町選挙管理委員会事務室（役場三階）です。

不在者投票 入場券は、住民基本台帳に基づいて、三月十七日に町内会を通じて各家庭に配付されました。ただし、三月十日以後に転居された方には、転居前の住所地に配付されます。

投票用紙 知事 白紙に黒の印刷  
県議 薄黄色の紙に黒の印刷

### 入場券の配付

富津内第一投票区  
富津内第三投票区  
旧富津内中学校理科室  
富津内第四投票区  
北々口公民館  
内川第一投票区  
内川第二投票区  
内川児童館  
内川第三投票区  
小倉公会堂  
大川多目的集会所  
大川第二投票区  
西野公民館  
大川第三投票区

に登録した者) 年齢要件 四月十二日現在で満二十歳に達する者（昭和四十二年四月十三日以前の出生者）

投票用紙 年齢要件 四月十二日現在で満二十歳に達する者（昭和四十二年四月十三日以前の出生者）

問い合わせ 選挙についての問い合わせは次のところにお願いします。  
五城目町選挙管理委員会 52-4300（直通）

## お知らせ

役場へのご用件は電 52-2100

### 広域体育館無料開放

広域体育館が、毎週水曜日に無料開放されます。ただし行事が重なっている日、祝日および年末年始は使用できません。

期間 昭和六十二年四月一日～昭和六十三年三月三十日までの毎週水曜日

時間 午前九時～正午

高齢者 午後一時～五時 児童、生徒、婦人

青壯年 午後六時～九時 青壯年

内容 体操、各種トレーニング、球技（バレーボール、バスケットボール、卓球、テニス、バドミントン）、柔道、剣道

その他 後かたづけ、清掃をしてください。

申し込み 十名以上の団体の場合、一週間前までに五城目町公民館（52-4415）へ申込んでください。

開票 開票は、四月十二日午後七時から役場正庁で行われます。開票の参観は、五城目町開票区の選挙人であればできますが、開票所の関係で参觀者が四十人を超える場合は制限されます。

### 技能検定

国家検定である昭和六十二年度前期の技能検定が行われます。検定の職種は、機械加工、産業洗浄、婦人子供服製作など四十五職種。

受検申請受付期間 四月六日～十七日

実施等級 一級、二級、単

一等級で、それぞれ受検資格が必要です。

問い合わせ 公告

秋田県職業能力開発協会 60-1733  
62-3510

60-1733  
62-3510

### 都市計画の図書縦覧

県知事から都市計画事業変更認可の図書が送付されましたがので、それをお見せします。

事業の種類・名称 五城目都市計画道路事業

事業費の変更 内容

事業計画の変更内容

総括場所 役場都市整備課

### 唯し

電 52-4141



### テレホン広報ごじょうめ 選挙の開票を速報

「テレホン広報ごじょうめ」では、4月16日、知事選挙と県議会議員選挙の五城目町開票区開票結果を速報します。

### どんな風呂釜・ボイラーでも修理します

お気軽にお電話下さい  
52-9497

信頼の炎を燃やして  
磐ワフナベ燃料



## 主な反則金(普通車の場合)

違反行為	改正後	改正前
速度違反		
25キロ以上30キロ未満	18,000	罰金
20キロ以上25キロ未満	15,000	10,000
15キロ以上20キロ未満	12,000	8,000
駐停車違反		
駐停車禁止場所等	12,000	5,000
駐車禁止場所等	10,000	5,000
速度違反		
15キロ未満	9,000	6,000
赤信号無視、追越し違反	9,000	6,000
徐行・一時停止違反	7,000	5,000
進路変更禁止違反	6,000	4,000
交差点右左折方法違反	4,000	3,000
免許証不携帯	3,000	2,000

# 交通違反は高くつく



## 罰金・反則金が 引き上げられました

道路交通法の一部が四月一日から変わりました。特に、駐車違反や速度違反の反則金が全面的に改正され、原則として一・五倍引き上げられました。反則金の改正は、四十八年の反則金制度スタート以来初めてです。

道路交通法の主な改正点は次のとおりです。違反行為は交通事故を引き起こすもと、交通ルールを守つて安全運転をお願いします。

**反則金**

**適用範囲を拡大**

過去一年以内に反則行為をして免許停止処分を受けたことがあるても、特定の反則行為の場合は、交通反則通告制度(注1)が適用されます。また時速二十五キロ以上三十キロ未満のスピード違反についてもこの制度が適用されます。

**反則金を全面的に引き上げ**

反則金の改正額は、原則として一・五倍ですが、危険性・妨害性の高い駐停車違反については、五千円が二・四倍の一万二千円になりました。

道路交通法の主な改正点は次のとおりです。違反行為は交通事故を引き起こすもと、交通ルールを守つて安全運転をお願いします。

**反則金を約二倍にアップ**

や、反則行為をして交通事故を起こした場合には、罰金など刑事処分を受けることになっています。この場合の罰金や料金の上限額が、およそ二倍に引き上げられました。また、ひき逃げの上限も十万円から二十万円に引き上げされました。

**駐車違反をしてはられたスケッカーを勝手に破つたり、取り除くと二万円以下の罰金刑に処せられます。スケッカーハラレたら、すみやかに車を移動し、最寄りの警察官に申し出てください。スケッ**

**罰金を約二倍にアップ**

や、反則行為をして交通事故を起こした場合には、罰金など刑事処分を受けることになります。この場合の罰金や料金の上限額が、およそ二倍に引き上げられました。また、ひき逃げの上限も十万円から二十万円に引き上げられました。

三十キロ未満のスピード違反点数が六点から三點に軽減されました。また、時速二十五キロ以上三十キロ未満のスピード違反点数が六点から三點に軽減されました。

駐停車違反(駐停車禁止場所等)の違反点数が二点に引き上げられました。

また、違法駐車車両のレック業務(移動・保管)が、民間委託になり活発に行われます。

## 増改築相談員

住宅の増改築、模様替え、修善などを行うとき、「増改築相談員」が、適切なアドバイスをしてくれます。

増改築相談員は、県職業能力開発協会などが主催した研修を受け、財團法人・日本リフォームセンターから認定された方たちで、大畠山芳雄

十年以上の経験者です。住宅の内装、外装、設備などのはかに、建設に関係した法令、税務、融資制度についても相談に応じます。

町内の増改築相談員は次の方たちです。(敬称略・順不同)

京野敏彦	古川町 52-3339
伊藤新一	矢場崎 52-4613
鳥井友司	上樋口 52-3664
越巣高善夫	昭明町 52-3909
猿田勲	築地町 52-2425
米沢町 52-3539	小玉良吉
中村 励	古川町 52-3738
猿田 勲	下山内 52-4538
小玉銀助	下山内 52-4538

**注1 交通反則通告制度:** 交通違反行為のうち、比較的軽いもの(反則行為)について、一定期間内に郵便局や銀行に定期的に反則金を納めれば、裁判所の審判を受けないで事件を処理する制度。

**注2 反則行為以外の違反:** 無免許・無資格運転、酒酔い、酒気帯び運転、過労、薬物等運転、共同危険行為、速度超過三十キロ以上の速度違反など。

カーリーは警察官がはがします。また、違法駐車車両のレック業務(移動・保管)が、民間委託になり活発に行われます。





## ノビネチドリ

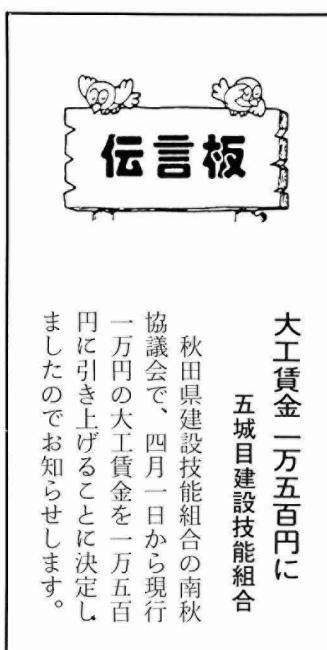
## はじめに

松浦修作(小池町)

私たちの日常生活にうるおいを与えてくれる花卉園芸の歴史は古く、平安時代にさかのぼる。江戸期に入ると、園芸趣味はますます盛んになり、万年青、観音竹、岩松、春蘭など觀賞用として栽培されるようになった。これらの植物は、園芸改良種に見られるよう華やかさと違った渋さの中に、品格のある日本人好みの草たちである。この古典園芸植物と共に通点を持つものに、山野草がある。人為的な改良種のように、洗練された美しさ、豪華な美しさはないが、清楚な山趣、野趣の豊かな野の草、山の草を育てて、自然に育てるがままの氣品を求めて観賞する人が大変多くなっている

## 野草のたのしみ

1



## 五城目建設技能組合 大工賃金一万五百円に

秋田県建設技能組合の南秋協議会で、四月一日から現行内規に引き上げることに決定しましたのでお知らせします。

森山莊に  
寄せられた善意

一月二十六日  
理容奉仕 今町 小杉田啓  
・二月七日

三万円 上山内 大石雅信  
(亡父誠一様の香典返しと  
して)  
三月七日

- すまし餅百八十個、みかん一箱、歌踊
- 天王町諏訪生活学校（代表・三浦ヨシ）
- 二月二十三日 入所者の似顔絵書き
- 五城目小学校五年生有志
- 二月二十三日 理容奉仕会 小杉田啓一

◎今月のおすすめワイン  
 十和田アップルワイン  
 720ml 1,200円

にはフキノトウが、はやく  
顔をのぞかせている。やがて  
春も深まると共に、いろいろ  
な花が次々に咲く。田んぼの  
アゼ道や山すそにはスミレが  
咲き、奥地の落葉樹林内では  
キクザキイチゲの花が目に  
く。カタクリ、タツボミシ  
レ、オオバキスミレ、エゾ  
ンゴサクなども咲き、続いて  
コアツモリ草、ノビネチドリ  
が花を開く。イワウチワやシ  
ラネアオイが開花する群落に  
出合うこともある。

このように私たちの郷土には、豊かな自然が残されている。馬場日奥地の落葉樹林内に富津内、内川の山地、近くでは野鳥の森や森山などでは、山野草が豊富に自生している。この中から貴重なもの、美しいもの、野草店などで普通に市販されているものなどを、順次紹介して行きたい。

